

2012秋季北海道エンデュランス馬術大会実施要項

1. 主 催 2012秋季北海道エンデュランス馬術大会実行委員会
2. 共 催 北海道エンデュランス協会・北海道乗馬連盟
3. 競 技 日 程
- 平成24年 9月21日 (金)
- | | | | |
|-------------------------|-------|---|-------|
| 役員打合せ | 11:00 | ～ | 12:00 |
| 受 付 | 12:00 | ～ | 15:00 |
| 獣医検査 | 13:00 | ～ | 15:30 |
| 開会式・ブリーフィング
(選手打合せ会) | 16:30 | ～ | 17:30 |
| 日本馬術連盟騎乗者資格C級試験 (学科) | 14:30 | ～ | |
| 日本馬術連盟騎乗者資格E-B級試験 (学科) | 14:30 | ～ | |
| 日本馬術連盟騎乗者資格C級試験 (実技) | 15:00 | ～ | |
- 平成24年 9月22日 (土)
- | | | | |
|-------------------------|-------|---|--|
| 60kmスタート | 6:00 | ～ | |
| 40kmスタート E-B級試験 (実技) | 7:00 | ～ | |
| 日本馬術連盟騎乗者資格 E-C級試験 (学科) | 6:30 | ～ | |
| 20kmスタート E-C級試験 (実技) | 7:30 | ～ | |
| 交流会 | 18:30 | ～ | |
- 平成24年 9月23日 (日)
- | | | | |
|---------|------|---|--|
| 閉会式・表彰式 | 9:00 | ～ | |
|---------|------|---|--|
4. 場 所 鹿追町ライディングパークを発着地とする特設コース

【大会実施要項】

(1) 競 技 種 目	<p>1. 60km競技 (30km+30km 2区間) 走行時間制限 7時間00分 ノービス参加者の最速タイム 5時間00分 カットオフタイム 第2区間到着後の時刻 13:40</p> <p>2. 40kmトレーニングライド (20km+20km 2区間) 走行時間制限 5時間00分 最速タイム 3時間00分 最速タイム(4歳以下の馬) 3時間30分 カットオフタイム 第2区間ゴール時 12:40</p> <p>3. 20kmトレーニングライド (20km 1区間) 走行時間制限 3時間00分 最速タイム 2時間00分 最速タイム(4歳以下の馬) 2時間30分 カットオフタイム 第1区間ゴール時 10:30</p>
(2) 参加資格 1) 競技者 2) 競技馬 3) 完走証明	<p>1 それぞれの競技ごとに競技種目資格に明記、20歳未満の者については保護者の同意を必要とする。</p> <p>1 妊娠が明らかで、妊娠120日以上のお牝馬、あるいは離乳前の仔馬を連れた牝馬は出場させる事は出来ない。</p> <p>1 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p>
(3) 競 技 種 目 資 格 1) 60km競技 ア、 競 技 者	<p>1. 年齢は12歳になる年からとする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上または、全乗振エンデュランス限定2級以上の取得者で、40kmを2回以上完走していること。但し、60kmに初めて出場する場合は、ノービスクラスとなる。</p>
イ、 競 技 馬	<p>1. 40kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p>

<p>2)40kmトレーニングライト ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>3)20kmトレーニングライト ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p>	<p>1. 年齢は10歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランスC級以上または全乗振エンデュランス3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連C級以上または全乗振3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p>
<p>(4) 褒 賞</p>	<p>1. 60km 1位～3位まで 賞状・賞品</p> <p>2. ベストコンディション賞 賞状・賞品</p>
<p>(5) 完 走 証 明 書</p>	<p>1. 完走した人馬について完走証明書を贈る。</p>
<p>(6) 競 技 会 規 程</p> <p>共 通 規 程</p> <p>1) 獣 医 検 査</p> <p>ア、獣 医 検 査</p> <p>イ、インスペクション</p> <p>ウ、強制休止時間</p> <p>エ、走 行 時 間</p> <p>オ、ス タ ー ト</p> <p>カ、順 位 決 定</p> <p>キ、ベスト・コン デ ィ シ ョ ン 賞</p>	<p>日本馬術連盟競技規定第24版および国際馬術連盟エンデュランス競技規定第7版を適用する。</p> <p>1. 競技会前の獣医検査（個体識別などの馬体検査を含む）は、 馬体検査実施時間 9月21日（金） 13:00 ～ 15:30 1日に受付できない場合は 9月22日（土） 5:00 ～ 5:30</p> <p>1. インスペクションを受けるまでの時間は、各区間到着後20分以内とし、最終は30分以内とする。再インスペクションは1回のみとする。</p> <p>2. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。ただし気象条件等により、技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上で低い基準値に変更されることがある。</p> <p>3. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温（40℃以上）の症状を呈している馬は失権となる。</p> <p>4. 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。</p> <p>5. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該当時点で有する痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。</p> <p>1. 各区間終了後、インタム成立後から40分間を強制休止時間とする。</p> <p>1. 走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。</p> <p>2. 走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。</p> <p>1. スタートは各競技毎に一斉に行う。</p> <p>1. 順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から所要時間の少ない順とする。</p> <p>1. ベスト・コンディション賞は、上位入賞者の中から、獣医師団及び競技審判団の判断により決定する。ただし該当馬が無い場合も有り得る。</p>

<p>(7) 落 鉄 対 策</p>	<p>1. 各自充分な対応をすること。(改装・イージーブーツ等) 2. 主催者で装蹄師の手配をするが予備鉄は各自用意すること。予備鉄がない場合、装蹄できないことがある。(装蹄料は実費負担) 3. 予備鉄は事前にゼッケン番号及び馬名を明記して、大会本部に預けること。 4. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。</p>
<p>(8) 落馬・放馬対策</p>	<p>1. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。</p>
<p>(9) 参 加 申 込 方 法</p>	<p>1. 参加申込みの締切り 平成24年8月31日(金) 17時迄(必着) 2. 参加申込書には人馬の日馬連登録番号又は、全乗振登録番号を必ず記入し、選手は登録資格(所有資格証明)を有する物をコピーする事。 3. 8月31日17時以降の変更は1項目につき2000円徴収す 4. 未成年者の参加者は保護者の承諾書を添付すること。 5. 申し込みには次の必要書類を全て添付すること。 1) 経費内訳書と振込が確認できる物のコピー 2) 競技参加申込書 3) 所有資格証明 *最新の資格証明のコピーを添付 4) ワクチン接種報告書(規定の接種がされていること) 5) 同意書(20歳未満の参加者のみ) 6) 完走証明書(北海道内の大会を過去に完走した人馬は免除) 7) メディカルカード(今年実施された他大会様式でも) 8) 各資格試験申込書 *対象者のみ 6. 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。 予備馬登録 1頭 1,000円 予備馬登録された馬は、資格を満たすクラスへの変更が可能 8月31日17時以降の変更は1項目に 変更料 2,000円 7. 送付先 〒081-0341 北海道河東郡鹿追町瓜幕西2丁目9 鹿追町ライディングパーク内 2012秋季北海道エンデュランス馬術大会実行委員会 実行委員長 三井 福成 TEL:0156-67-2345 FAX:0156-67-2348</p>
<p>(10) 参 加 料</p>	<p>1. 60km競技参加者 会 員 (北海道エンデュランス協会会員) 1名 30,000円 非会員 1名 35,000円 40kmトレーニングライド 会 員 (北海道エンデュランス協会会員) 1名 25,000円 非会員 1名 30,000円 20kmトレーニングライド 1名 15,000円 20kmトレーニングライド (E-C級受験者) 1名 5,000円 予備馬登録(全競技一律) 1頭 1,000円 交流会 大人 3,000円</p> <p>申込書発送と同時に下記に振り込むこと。(8月31日までに入金すること) 【振込先】 帯広信用金庫 鹿追支店 口座番号 普通 104920 加入者名 秋季エンデュランス馬術大会 実行委員会 代表 三井 福成</p>
<p>(11) 参加馬の入厩</p>	<p>1. 平成24年 9月 21日(金)～9月23日(日) までとするが、厩舎の関係で入厩調整する場合がある。 ※ 別紙の大会経費内訳書を参照のこと</p>

<p>(12) 馬の移動に 関し</p>	<p>下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 馬インフルエンザ予防接種 <ol style="list-style-type: none"> JEF競技会に参加する全ての馬は、基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2ヶ月以内に2回目のワクチン接種を行い、その後、7ヶ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。 【経過措置】 <ol style="list-style-type: none"> 2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬について <ol style="list-style-type: none"> 基礎接種後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。 2回の基礎接種の間隔は、2週間以上2ヶ月以内であれば可とする。 その他、過去の履歴において本要領に定める要件を満たしていても、その当時に軽種馬防疫協会が定めていた要件を満たしていれば可とする。 競技会等に参加する場合は、競技場へ入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種(または基礎接種の2回目)を受けていなければならない。 競技場へ入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。 日本脳炎予防接種 7月1日～10月31日の期間に開催されるJEF競技会に参加する全ての馬は、同年5月1日以降に2週間から2ヶ月の間隔で2回の日本脳炎ワクチン接種を受けていなければならない。 馬伝染性貧血 JEF競技会に参加する全ての馬は、前年1月1日以降の馬伝染性貧血の陰性証明を携行しなければならない。 馬パラチフス 網走・釧路・根室管内から参加する馬は、馬パラチフス陰性の証明(家畜保険衛生所発行)を携行しなければならない。
<p>(13) 選手の服装</p>	<ol style="list-style-type: none"> F E I エンデュランス競技規程第809条に基づいたエンデュランス競技に適した服装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。また、バックガードの着用を推奨する。
<p>(14) 開会式・フリーフィング(選手打合せ会)</p> <p>(15) 表彰式</p>	<ol style="list-style-type: none"> 平成24年9月21日(金) 16:30より 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。(代理を認める) 打合せ会で決定或いは確認した事項を優先する。 <p>(15) 表彰式</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成24年9月23日(日) 9:00よりウリマックホールで行います。 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。 参加出来ないクラブは、必ず実行委員会へ伝える事。
<p>(16) 注意事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 選手は傷害保険に加入していること。 メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 厩舎・クルーエリア・コース・クルーポイントは火気厳禁、禁煙とす喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。 雨よけ・日よけの装備にあたっては、設置前に大会本部の承認を受ける この要項にない事項に関しては、関係役員(技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長)の協議で決定する。
<p>(17) その他重要なルール ア、馬装・用具</p> <p>イ、スタートとゴール</p>	<ol style="list-style-type: none"> 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。 踵のない靴(靴底が平坦なもの)を履くことは、ケージ付の鍔か、同様の安全鍔を用いる場合のみ許される。 <ol style="list-style-type: none"> 第1区間スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。

<p>ウ、コース走行中</p> <p>エ、失権・棄権した場合</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クレーポイント、クレーエリア、獣医検査場に限られる。 2. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失権となる。 原則として、給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。 3. 競技走行中における携帯電話の使用を許可する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならず、走行を継続することはできない。 2. 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。
<p>(18) マナーについて</p>	<p>走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 追い越す側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダー「右（左）から抜きます。」と大きく、はっきりした声で叫ぶとよい。 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 2. 追い越される側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 3. 事故の場合の対応 事故者を発見した場合、継続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。 4. その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2) 給水用に用意された水おけなどに、馬体を冷やすためのスポンジは入れない、馬体にかけた水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 3) 川の中で水を飲んでいる馬、或いは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。 4) 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 5) 牡馬（種馬）は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。（主催者が特別なゼッケンを用意することがある。）
<p>(19) 特記事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家畜伝染病の発生や、その他の事由により競技の開催が困難と判断される場合には、競技会を中止とさせていただきますので予めご了承 2. 競技参加申し込み締切後において、いかなる理由であっても欠場した場合には、参加料等、全ての申込料は返却しない。 3. 各乗馬クラブのオーナー並びに参加者のとりまとめを行う者は、出場選手にもこの要項を熟読させ、ルール等の理解がなされるよう努めること 4. 締切後に参加申込書類の内容等に重大な不備が認められた場合は、大会役員の判断で受付を取り消す場合がある。